

□議員名：山田伸幸

1 独居高齢者の見守りについて

論点	自治会長から「高齢者の見守りのための見守りネットワークは役に立っていないし、我々の努力も限界がある。なんとかならないか」との訴えがある。どのような対策があるか。
回答	見守りネットワークの実効性を高めていきたい。

論点	高齢者が持ち歩く緊急通報システムは有効なシステムであるか。
回答	利用が297件で、昨年度の緊急通報は43件であった。

論点	市営住宅では岩国市の例として生体反応センサーを取り付ける考えはないか。
回答	ありがたい情報であり、検討させていただきたい。

2 国保料滞納者の差し押さえについて

論点	市は国保料などの滞納者に対して、営業用の自動車の差し押さえをおこなって、事業が継続できないようにしている。事業を継続させていかないと暮らし破壊につながりはしないか。
回答	生活に影響が出るような差し押さえをしない方針だ。解除の申し出を受けて解除をおこなった。

論点	中小業者の営業が継続できないようなやり方は、中小企業振興条例に逆行するのではないのか。
回答	納税は義務であり、手続をした中で保険料・税が入らないということになれば、差し押さえの手続をとるとというのが市役所の務めだ。

3 焼野海岸の花火大会、市民まつり中止の理由などについて

論点	焼野海岸で予定されていた花火大会、市民カーニバルが中止になった理由は何か。
回答	市としてもできる限りの支援をおこなってきたが、中止の判断は、それぞれの団体の諸事情だと考えている。

論点	焼野海岸に設置が予定されている「幸福の鐘」は、住民やカメラマンから大変不評で反対の声が上がっている。住民の声を聞いたり、防災上の配慮をしてきたか。
回答	「絵になる」風景として設置を考えた。音の大きさの検証と住民への説明も必要だと考えている。高潮等の災害についても素材的に大丈夫だと考えている。